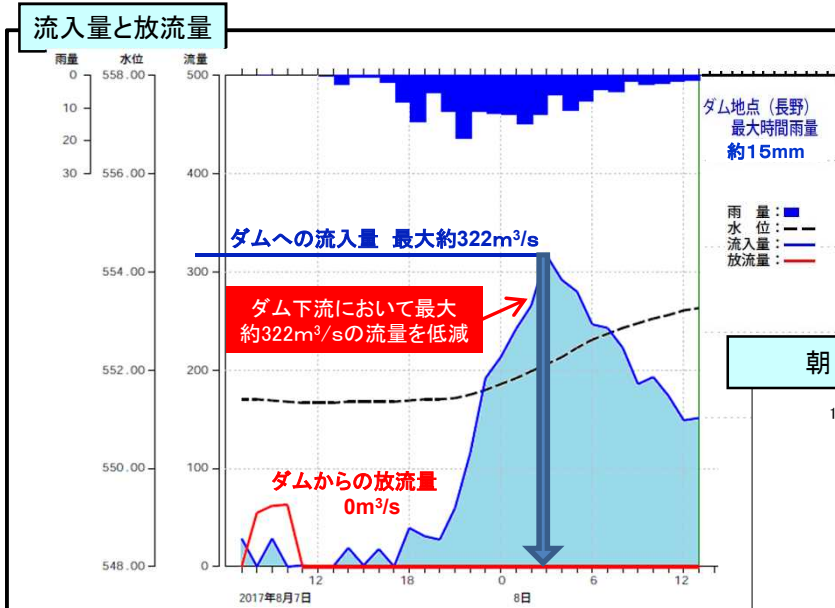
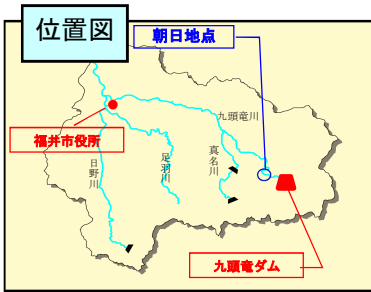


九頭竜ダムの洪水調節効果：平成29年8月台風5号による出水

○平成29年台風5号に伴う豪雨において九頭竜川上流域では、8月7日から8月8日にかけて、総雨量が**190mm**を超える降雨となり、九頭竜ダムへの流入量が今年度最大となる**約322m³/s**を記録しました。

○九頭竜ダムでは、**約358万m³**（東京ドーム2.9杯分）の洪水を全量貯留し、ダム下流の朝日地点（大野市朝日付近）において、九頭竜川の水位を最大**約0.9m**低下させる効果があったと推定されます。



朝日地点の水位
 ダム貯留無：3.53m
 ダム貯留後：2.65m
 →約0.9mの水位低減

